

駅南開発

# 地下水保全徹底へ

## 三島市が検討委発足

三島駅南口の開発を進める三島市は23日、地下水保全を徹底して事業推進を図ることを目的とした対策検討委員会を発足した。委員の学識者らが科学的な調査データを基に議論し、市長への提言につながる。委員長に筑波大の辻村真貴教授を選任した。

三島駅南口の開発を進める三島市は23日、地下水保全を徹底して事業推進を図ることを目的とした対策検討委員会を発足した。委員の学識者らが科学的な調査データを基に議論し、市長への提言につながる。委員長に筑波大の辻村真貴教授を選任した。

三島駅南口の開発を進める三島市は23日、地下水保全を徹底して事業推進を図ることを目的とした対策検討委員会を発足した。委員の学識者らが科学的な調査データを基に議論し、市長への提言につながる。委員長に筑波大の辻村真貴教授を選任した。

三島駅南口の開発を進める三島市は23日、地下水保全を徹底して事業推進を図ることを目的とした対策検討委員会を発足した。委員の学識者らが科学的な調査データを基に議論し、市長への提言につながる。委員長に筑波大の辻村真貴教授を選任した。



地下水対策を議論するため発足した検討委  
＝三島市役所

三島駅南口の開発を進める三島市は23日、地下水保全を徹底して事業推進を図ることを目的とした対策検討委員会を発足した。委員の学識者らが科学的な調査データを基に議論し、市長への提言につながる。委員長に筑波大の辻村真貴教授を選任した。